











四、海備隊電報五三三號

軍艦一、二日午後五分艦載機三機開東地方侵入シマリ

二、本島島艦艇射撃實施中ノ敵機十七日八日頃同地上陸ノ軍艦あり

三、敵機一機東ノ東海地ニ飛行場墜落ノ後別一部より上陸ノ機あり

四、主力ヲ以テ本島島上陸作戰ニ直接協力シテ間別一部ヲ以テ南西諸島

中部以西ノ島ニ對シテ航空艦隊戰ニ出スル算トセズ

五、海備隊電報五三三號

一、敵機三機島島對シテ午後三十分オケテ海岸ニ上陸シ企圖セルノ事

二、海一、二部十時中分カミテ海岸ニ上陸セリ

三、上陸機一機開東地方ニ着陸セル艦載機約三五機トシテ水撃

重機ニ依然飛行場あり

六、情報下記要更ニモ本文省略

七、球防放電報四三號 球防放電報一八號 球防電報三三號

球防電報三三三號

別紙

作命

七、海備隊電報五三三號

一、本日九時五分敵機丁ニ移行スベシ

二、大東島海備隊全地区

三、海上及上空ニ於テ艦載機ハ依然嚴シク警戒ス

四、沖地正隊作命二號 二十日午後三時

一、艦面ノ敵機動部隊主力ハ、いまだ本島島及本島島等ヲ

本日ニ上。南西諸島全地区ニ於テ艦載機部隊トシ

一、地區隊ノ敵機動部隊ヲ以テ飛行スルニ依テ海上及上空ニ於テ警戒ヲ嚴シク

二、各種彈藥ヲ持テ懸検手入。諸島ニシテ小隊彈藥庫ニ保管セルベシ

四、軍艦隊州。四期以テ南西諸島ニ於テ警戒スベシ

九、第一艦隊有。於テ海軍ノ状況方知シ

風速 三米ノ七米 波浪 三米 視界 八

八、本島島電報三三三號 球防電報一八號 球防電報三三三號



集 衆

人員異動

二十一日

中島  
勤務

情報

三、第二監視哨ニ於テ海軍ノ状況左ノ如シ

北緯一〇七・一八分 東經一三三・一〇分 視界一〇。

一、三番隊員三名入隊一名全量一名離兵休一名劇務休四名

一、百〇七・三〇。一級水勝置換

六、五〇一三〇〇。戦半撤隊(分隊四隊)實施

三、第四伍長以下七名地区隊衛天勤務ニ服ス

第一小隊中村軍曹以下九名第一監視哨ニ於テ

第二小隊水川軍曹以下九名第二監視哨ニ於テ

第三小隊日川伍長以下二名第三監視哨ニ於テ

大々監視勤務ニ服ス

四、沖地区隊情報第五五號

十二時。三分日一機本島西方ニ。米ヲ通過南進ス高度ニ。米

雲量九雲高一五〇。視界七

二、日一機高度五〇〇ノ沖合ニ。米上空ヲ二回旋回ス

三、雲量七。視界七

四、陸軍部隊対応態セバ海軍一三機機銃ニ以テ射撃準備致九五

五、特偵察隊行動ノ如ク判断セラル

雲量一。雲高一五〇。視界七

六、海軍部隊情報第五五號

一、十七日情報ニ於テ敵情ヲ判断スルニ敵機高島及塔ノ企圖ト見

ト明カトシ今又敵作戦ノ規模本上空艦隊ノ好敵ヲ判断スルニ敵高島

ヲ一部ノ兵力ヲ以テ攻めシマフテ解島方面ニ集結完了先強カク

水陸部隊ヲ以テ機動部隊轉用ト相俟テ連續的ニ南西諸島ニ大

規模侵襲ヲ企圖スルノ事大ナリ

二、作戦各隊ニ依然整備ヲ嚴スルニ付初期ノ作戦準備是成ニ適

途ニ入リテ

七、海軍部隊情報第五五號



一、十時四十分未機、日24機飛行場ニ於テ起飛空(百米)ニ銃爆  
撃爆彈三首放トシテ後ニ七。度ニ退避ス

二、敵軍及損害日下調査中

八、準備隊情電第218號

十九、於テ我々情第18號ノ件報告

一、未機及離脱時刻、十時三十分—十時五十分

二、日24機南大東島東方四〇〇〇米高度五〇〇〇米以下侵入西後志降  
下飛行場滑走路及陸軍監視哨ヲ起テ低空(最低三〇米)ニテ

銃爆撃ス

三、我々方ニ五機機銃ヲ以テ之ヲ迎撃、敵機撃破且シ胴體一部  
落下シ左機動機ニテ發火速度低下高度ニ〇以上上昇キルヲ以テ

途中墜落スルニ至レルヲ認シモ然ラズル場合、於テ至基地歸還至  
難ト判断セラル

四、我々方損害小圓丸ニ粉砕又同米庫一中破其他七

五、準備隊情電第219號

一、本十九日一時五十分北大東島一三三度ヲ高度五〇〇〇米以下侵入不明機一  
機入レ八。度ニ脱去ス

二、昨十九日二時同島三六。度水平線上ニ煙火無敵ヲ確認ス

六、此地區隊情電第219號(取送)

十七時十分日24機八。度ヲ三三。度ニ向ヒ通過ス

高度四〇〇〇。雲量八雲高五五〇〇。

七、準備隊情電第219號

一、臺島ノ軍情報、我々方機ノ復原ニ依リテ十八日九時五十分敵空母艦  
ニテ令敵ノ機動部隊都并崎(九州南端)ニ一五度四五二理(マ)

二、訓練日時ヲ右トシバ明辨曉以降ハ嚴禁ノ要アリ

八、情報左記變更トモ本支各

畫券情電第219號

台所放情第219號

通信連絡事項

九号部隊電報一五七號  
沖大東島電報五一五號

敵機着陸電報(略)報告ハ通信時刻(毎時五分)分り十五分間

及び情報放送時間ヲ利用スルベシ

二支部電報一十號 貴電報五五號迄(人事ノ聞スル件)

三支部監視哨ニ於テ海岸ノ状況左ノ如シ

風速 六米一。米 波浪 四米 視界 一。

人員異動

二支部總員三二名 入院二名 入量一名 練兵休三名

二十一日

一、二支部(揚陸場)第一隊(日輪場)第二隊(天幕室)監視哨(勿通)陸地補強作業實施

沖大東島勤務

一、出口は長以下七名 地正隊 衝動勤務二隊

二、第一山隊 杉本兵長以下九名 第一監視哨ニ於テ

三、第二山隊 西澤兵長以下九名 第二監視哨ニ於テ

情報

赤三山隊 田川兵長以下二名 第三監視哨ニ於テ

大ニ監視勤務ニ服ス

三支部備隊情報 第三三號

海軍通報 二十九日六時 硫黄島同達版 番号D/C 及びD/P 艦艇

不詳 2-1-3 大型新機件

一七時上ノ大型T2ロス 西海岸より山ノ方向ニ向フ

四球今情報 第三九八號(本島有星)

五、沖地正隊電報 五二號

六、定期戰備回報

七、各部隊情報 第三二號 以降 情報及命令ニ基キ陸海一致戰備

促進ニ邁進ス

二月十五日 十三日ニ至ル間 戰備乙ニ準ジ待機スルヲ特ニ死傷

軍需品ヲ掩護作業ヲ實施ス

一、教育

通信連絡事項



人員異動

百三十一日

勤務

情報

兵五九名一一名 波浪五名 視界八

八、本日陸員三二名入院三名 入呈三名 練兵休二名

一、百三十一日。第一小隊(揚慶場)未二小隊(日輪場)未三小隊(鏡台南側)

第一小隊(勿通シ)陣地補強作業實施

二、本日任長以下三名は已隊衛手勤務二股不

三、第一小隊任長以下九名第一監視哨二於テ

第二小隊増山重曹。九名第二監視哨二於テ

第三小隊白田任長。一二名第三監視哨二於テ

大々監視勤務二股不

五、本備隊情報第三二四號

土路四十三分日中一機南大東島海上五行ヲ見度一。度二進行中

高度千。降雨 視界四

四、本備隊情報第三二五號

一、至日東時七分南大東島。二時北大東島二機不明飛行機一南方ヲ  
侵入レ東南方ニ脱去ス

二、至日土路四十三分日中一機南大東島一。度ヨリ高度五。ヲ以テ侵入同島

ニ一十機海上ヲ旋回南大東島ノ東及東島ノ復原十二時三十分三五。

度ニ脱去リ雲高五。米 視界四

五、本備隊情報第三二六號

海軍ハ機首ヲ入電

一本至日八時敵機状況概観一巡洋艦日駆逐艦四隻輸送

船八。中型輸送船四隻輸送船六計九機他航空母艦視界外

右輸送船六南方十五。米。并海上ニテ増援部隊ト判明セラル

二十九日土時八分スルバ山陰軍火砲第一飛行場及半島島嶼ニテ

テ球拳情報第三二八號(本文省略)

テ球拳情報第三二九號(本文省略)

日 命

七、沖地正隊命令

會報

一七 官 陸軍省長 清江保次  
 下士官監督 兵長 本御直記  
 各課者連り、未週なる勤務に服スベシ  
 八 準備隊電報の號  
 官至百大東島準備隊會報事  
 敵機、昨日晝間一乃至二回各大東島の偵察を以て、昨日夜  
 於ては敵機三機、二十四時前大東島上空ヲ又同夜ニ時頃北大東島上空ニ  
 侵入偵察、及び何れも南方ニ退去セリ  
 斯如キ行動ハ今夜更ニ激化スルノ敵大東島上陸企圖漸次進行  
 キラ、凡ソ各隊ハ左記ノ點ニ特ニ留意スベシ  
 一 敵砲臺の作戦ニ徹シ本島ニ對シテは、僅カ一日ニ日燭烈ヲ極メ死  
 傷甚ク、敵強襲上陸スルトトモ、依リテ特ニ  
 二 在空對海上監視ノ嚴シト夫レ凡レ敵機ニ深ク注意スベシ

左記

軍事要報

二 直時將校ヲテ右警戒ニ任ゼシムベシ  
 三 晝間夜間ハス砲撃隊ニ對シテ更ニ下濃化セシメ注意シ特ニ  
 四 軍用品重要品ノ保護ニ更ニ注意スベシ  
 五 將校以下並ニ鐵帽携行ヲ勵行スベシ  
 六 防上警報、命令ハ迅速ニ傳達スルコト多クカレバシ  
 七 友軍、村空射撃等、對シテ被害防止ノ爲ニ注意シ、隊中ノ塵埃ハ、復  
 八 護物ヲ利用ス  
 九 陣地重要施設、敵ニ偽裝(植木ヲ栽培シテ)徹底ニ特ニ之ガ警部  
 十 監督指導等ヲ確實ニ行ハルコト  
 十一 夜間燈火管制ヲ徹底スベシ  
 十二 米國軍用使用企圖濃化シテ、敵ニ瓦斯散放等ヲ充分ナラシメ  
 十三 夫ニ陣地及標息部ニ於テハ瓦斯防護施設ヲ充分ナラシムベシ  
 十四 九草ニ監視哨ニ於テハ海岸ノ状況ヲ如シ  
 十五 風速七ホー一〇ホー波浪三ホー視界八

各系

入夏異動	一。本日總員三三七名、入夏一名、解丹休二名
百二十一日	一。第一小隊(掃障場) 第二小隊(日乾場) 第三小隊(夏野防備)
可	第四小隊(掃障場) 第五小隊(掃障場) 第六小隊(掃障場)
勤務	第七小隊(掃障場) 第八小隊(掃障場) 第九小隊(掃障場)
情報	第十小隊(掃障場) 第十一小隊(掃障場) 第十二小隊(掃障場)
報告	第十三小隊(掃障場) 第十四小隊(掃障場) 第十五小隊(掃障場)

作命	一。本日總員三三七名、入夏一名、解丹休二名
百二十一日	一。第一小隊(掃障場) 第二小隊(日乾場) 第三小隊(夏野防備)
可	第四小隊(掃障場) 第五小隊(掃障場) 第六小隊(掃障場)
勤務	第七小隊(掃障場) 第八小隊(掃障場) 第九小隊(掃障場)
情報	第十小隊(掃障場) 第十一小隊(掃障場) 第十二小隊(掃障場)
報告	第十三小隊(掃障場) 第十四小隊(掃障場) 第十五小隊(掃障場)



六、沖地足隊情電第四〇號

三〇、廿四日機一三度了侵入上空旋回散三。度方向不明

高度四〇〇米

七、準備隊情電第二三一號

硫黃島三十三時狀況

敵八艦炮隊援護下前進中全圖了り本朝新二輸送船團

揚陸中敵新七輸送船團海兵師團二隊訓練未熟夜間切

込悲鳴了撃了浪動向我軍の戦機噴進砲多發射了

艦船及陸上部隊狼狽了

二、準備隊夜間陣地、強化及訓練了務メ了

十八時面取止場一船見出中央一八二砲台方五〇〇附近、於了該處

中敵戰車現在活動中、モノ五〇、アソ、附近、於了敵三三〇、

機滅本日敵一日視日二〇一。日九大型一八二中型一不用上陸母艦

三〇〇

八、球電警隊各

十一時十五分頃飛来した敵機ハ小型機了りヤ王急迫

九、沖地足隊情電第四一號

本日十一時十五分頃飛来した敵機不明型機ハ同時刻飛来した

日2機ハ小型機二見エタルモノニテ敵機ハ排ハ該日2機ハ

スルカノ如ク脱去了り其行動了り判断シ十一時四十分飛来セル

日2機了り

一〇、準備隊電第二六六號

軍司令官了り左記電了

將兵一同鞏固に團結し必勝の信念を以て良ク困苦に耐え難

攻不弱く作戦準備に邁進セラレ連日敵機飛來了り撃テ今日

日2機撃破了り志氣益々旺盛了り喜ス

今々秋勢果迫ス愈々不屈の闘魂を以て強米を粉砕了り其重責

了り遂スツシ

通信連  
路事



二、準備隊要務一七七號

降雨ニ付テ彈藥糧秣等取上格納品爲漏洩防止及監視ニ関  
 シ之カ直接ノ責任有者意同應適切ヲ取テ之ヲ了持テ此事務ヲ了ス  
 ス

① 雨漏光シ飽滿ト思惟キル格納庫上端ハハ是降雨中ニ於テ厚ク敷設スル事  
 ② 貯倉内ノ雨漏ハ不撓應テ修繕スル事ヲ以テ必要ナリトス  
 ③ 同地ノ格納庫ノ湿度ニ付テハ必要ニ應ジテ乾燥機ヲ其ノ上ニ置キ  
 敷置スル事ヲ

④ 貯倉者多ク低キモノハ各品ノ側壁壁ニ天井ノ添着シテ爲ニ漏洩セシメ  
 ⑤ 格納庫ニ付テ雨漏多キノ換氣孔ニ是田圃及出入口排水設備ヲ兼  
 全スル事ヲ直ニ改修スル事ヲ

右ノ敵ノ砲撃聲ヲ度テハ至ラハ確實ニ警備固難ニオケルハキニ依  
 次敵ノ状況變テハ現時ニ於テ速ク改修スル事ヲ

三、對地部隊要務五七號(即敵軍可取長先)

氣象

兵進級ニ関スル通報(本文有略)

三、第一監視哨ニ於テハ海岸ノ状況ヲ如シ

四、本日總員ニ二三名入隊ニ名入量一名 練兵休一名

一、百。四。一。戰斗教練(分隊隊及)實施

二、百。六。三。第一隊(日高)第二隊(日高)第三隊(防護室)銃砲隊  
 (本隊陣地附近)砲隊砲架作業實施

三、本隊軍曹以下七名地已隊衛兵勤務ニ服ス

四、第一隊川崎軍曹以下九名第一監視哨ニ於テ

五、第二隊内川軍曹以下九名第二監視哨ニ於テ

六、第三隊本山軍曹以下二名第三監視哨ニ於テ

夫々監視勤務ニ服ス

四、準備隊情電報三三七號

人員異動

百二十四日

晴

對人車馬

勤務

情報

單邊報敵機動部隊航空隊作戦ニ密接ニ協力シ見守ル如シ  
 三一九時三十分N高度4分E高度4分ニテ了テ兩部隊指揮官相互通  
 信機密ヲ保持ス  
 五沖地ニ情報機四一號(放送)  
 一。時四。分日斗一機(八。度)方向ヨリ侵入三。度ノ脱去ス  
 高度三。〇。〇。 雲高三。〇。〇。  
 六沖地ニ情報機四三號(放送)  
 本二時一分日斗一機(八。度)了侵入旋回中高度三。〇。〇。  
 七沖地ニ情報機四四號  
 敵機密接状況報告  
 一。赤旗及離脱時刻 一一。〇。一。三。三。三  
 二。日斗一機(八。度)了侵入高度三。〇。〇。 雲上至一四旋回中。度距離於テ  
 小型爆彈三個海上ニ投下セ。度方向ヨリ稍降下高度三。〇。〇。米ヲ  
 以テ空集却落(全却空集)及陣地帯ニ機銃掃射(機銃掃射)セ。了ス

三陸海軍共討應志 敵果ナシ 被害ナシ 九。度ノ脱去ス  
 四使用火器ナシ 無耗彈也  
 五其他各事事項  
 一。敵機(新機)ノ擾乱及陣地ノ暴露ヲ目的トシテ、如ク直進  
 離六。〇。〇。米ニ於テスラ 射撃ナセリ  
 二。高々度了テ敵機(新機)ノ飛昇跳彈等能散セシ夜夜發射者  
 三。聽ク故ニ敵機(新機)ノ飛昇ノ企圖ナカシ如ク高々度飛翔中ニ係機外  
 四。者ノ不留意ニ行動セシト學テナリ  
 五。雲量七 雲高四。〇。〇。 視界七。  
 六。雲ニ監視明ニ於テ海岸ノ状況左ノ如ク  
 風速一。米一。六米 波浪五米 視界八。  
 八。本日陸員三三名入院ニ名入道一名 練兵休一名  
 九。百。〇。中。非常中集練習至分隊教練實施

長野  
沖本島  
勤務

情報

一、昨日... 一般の勤務...  
 二、昨日... 中隊... 監視...  
 三、昨日... 監視...  
 四、昨日... 監視...  
 五、昨日... 監視...  
 六、昨日... 監視...  
 七、昨日... 監視...  
 八、昨日... 監視...  
 九、昨日... 監視...  
 十、昨日... 監視...

軍通報 監視船、報告 昨日二時五分北緯三度東經四十五度...  
 一、昨日... 監視...  
 二、昨日... 監視...  
 三、昨日... 監視...  
 四、昨日... 監視...  
 五、昨日... 監視...  
 六、昨日... 監視...  
 七、昨日... 監視...  
 八、昨日... 監視...  
 九、昨日... 監視...  
 十、昨日... 監視...

軍及海軍通報  
 一、昨日... 監視...  
 二、昨日... 監視...  
 三、昨日... 監視...  
 四、昨日... 監視...  
 五、昨日... 監視...  
 六、昨日... 監視...  
 七、昨日... 監視...  
 八、昨日... 監視...  
 九、昨日... 監視...  
 十、昨日... 監視...

通信連絡

人員要動

氣象

一、支隊電報一九號  
 二、日調言昇年次別階級已分表ヲ調査上速クニ送付ス  
 三、球電望電報一九號  
 一、區別符計算表表一九號  
 二、區別符計算表十人表一表送付最近使テ送付ス  
 三、球電望電報一九號  
 一、爾後情報ハ左記ノ如クニ度現在使用中ノ台灣軍防衛略表  
 表一號地ニ台灣軍防衛略表一號中ノ必要ニ據行報ス  
 通報スニ付者意味情報放送ニ度(二項)十項者男書方  
 台灣軍防衛略表表其他既ニ所有スル故右電文ニ照テ呈報  
 等水知清現在電右ノ修送報電信ヲ實施ス  
 一、三項三監視哨ニ於テハ海峽ノ狀況左ノ如ク  
 風速一。米一。一。米。波浪五。米。視界四  
 日本日調言昇年次別階級已分表ヲ調査上速クニ送付ス

百二十台  
 長波晴  
 沖大東島  
 勤務

通信連絡  
 事項

百二十台	長波晴	沖大東島	勤務
一、百二十台	戰斗隊(小隊四隊)	至一三〇。戰斗隊(分隊長教育)	
二、警備軍曹以下一名地ニ隊衛長勤務ニ服ス			
第一監視哨一於テ第一隊 杉本并長以下九名			
第二監視哨一於テ第二隊 西澤伍長以下九名			
第三監視哨一於テ第三隊 日高軍曹以下二名			
大々監視勤務ニ服ス			
三沖地ニ隊電報一九號			
電報一九號ノ件報告			
一等兵	二名	三名	四名
二等兵	三名	四名	五名
上等兵	五名	六名	七名
下等兵	八名	九名	十名
計	二〇名	二〇名	二〇名
四沖地ニ隊電報一九號			

敵機飛来状況報告(関) 七二沖地は隊電終五二號より意見見申上ル  
 上三番連隊五二號指所より七二番一層目視運報ヲ迅速ナリルン等備隊  
 直轄無線三號甲或ニ流乙何リ副受信機若クハ五號無線受信機  
 又テ十時三十分時間席時受信ラ實施セシハ不可ナリヤ爾等慮願度  
 五沖地は隊電終五二號  
 二日於七二番店、状況報告(暑)  
 六、第一監視哨ニ於テ海岸、状況左如シ  
 風速七米一。米 波浪四米 視界八  
 七、本日航員ニ七名入隊ニ名入呈ニ名練兵休一名  
 一、百。三。 第一小隊(33高地) 第二小隊(日乾場) 第三小隊(鏡台南側) 銃  
 砲隊(才之陣丸、切道) 陣丸補給作業實施  
 一、四。八。 戰才教練(小隊白友) 實施  
 三、増山軍曹以下七名地区隊衛ヲ勤務ニ服ス

氣象

人員異動

百廿七日  
 晴  
 中々東風

勤務

情報

第一小隊 出口伍長以下九名 第一監視哨ニ於テ  
 第二小隊 本日伍長以下九名 第二監視哨ニ於テ  
 第三小隊 井上軍曹以下一三名 第三監視哨ニ於テ  
 夫々監視勤務ニ服ス  
 四、安備隊情報連隊二四七號  
 軍通報  
 廈門情報ニ依ルニ昨日以夜在更及太平洋方面米空軍本土及南西  
 諸島臺灣爆撃ヲ企圖セルノ如シ(確度云)  
 五、安備隊情報連隊二四四號  
 軍通報 昨午九時五分潮岬一五。度四五。將ニAニキル一〇ニ  
 ロミヲ発見セリ  
 六、沖地は隊電終四八號(放送)  
 本二日一〇時三十分日機九。度方向ヨリ侵入一五。度、脱去ス  
 七、廈門二。度高五。度 視界四



氣象  
人員異動  
勤務  
對大島  
首上日  
有

沖東島地已隊電送二號返  
當方ニ於テ十時一十五時間特ニ情報放送(二號ニ別更信機  
ヲ當時存置ヲ實施中十九分ノ利用シ略號及放送ヲ實施スバ  
可シ  
一三號ニ監視哨ニ於テノ海岸ノ状況左ノ如シ  
風速六ホ一。米 波浪四米 視界一。并  
一四本日使員三七名入院ニ名入量ニ名  
一自〇六三。一隊(三三高地)陸隊(日輕揚)三三小隊(鏡台南側)  
一五〇六三。一隊(三三高地)陸隊(日輕揚)三三小隊(鏡台南側)  
機用隊(一ノ陣地)野砲隊(一ノ陣地)陸地砲隊(作業實施  
一六日高軍曹以下七名地已隊衛士勤務ニ服ス  
一隊一隊 花本位長以下九名一號監視哨ニ於テ  
一隊二隊 堀山軍曹以下九名三號監視哨ニ於テ  
一隊三隊 井上軍曹以下三名三號監視哨ニ於テ

情報

大々監視勤務ニ服ス  
三三隊隊情電送二四八號  
土時五分20度了日24一機南大東島ニ侵入偵察後再度ニ脱去ス  
雲量ニ視界八  
四三隊隊情電送二四九號  
軍通電本ニ自九時十分頃了日24教機沖繩本島ヲ掃蕩ニ傾  
察中一隊身情電送二四九號ニ開隊シ警戒及監視準備ヲ嚴ニ  
スル  
五球今情電送二四二號(本又看畧)  
六沖地已隊電送二四四號  
第七期戰備旬報  
一隊音 二二日 一三〇〇一〇一六〇〇 戰中敵隊(分隊目及)  
二四日 〇四〇〇一〇一六〇〇 (分隊目及)  
二六日 〇五三〇一〇一六〇〇 (分隊目及)

通信連絡  
事

二十日 一三〇〇—一五〇〇 戰鬥教育 (分隊長學習)  
二十七日 一八〇〇—二二〇〇 (小隊四攻)

二 築城

- 1. 各天照復原陣地修築
- 2. 機關銃水際築二陣地機銃(橋口即南方一〇〇米)
- 3. 野砲築五陣地(二號車舍東北一〇〇米對面海岸火力指向)
- 同 築五陣地(一號車舍東北一〇〇米對面海岸火力指向)機銃
- 及之、通入道路完成
- 4. 二號甲洞窟棲息所完成
- 三號甲洞窟準備送信所完成
- 5. 洞窟被服倉庫一完成
- 6. 東支點內對瓦斯室完成
- 三日誌
- 八 收帳(野誌) 四〇〇頁

二十二日以降 露分間 演習中止 (敵機襲來 狀況急化)

六 陣地區隊電務十五號

陣電務十五號ノ二卷電報事項詳報

三號甲洞窟設備送信所ノ于二十日以降 常時使用開始 状態良好 (機中ノ主洞窟送信所ノ設備急化場合使用) 送信所ノ電柱高五方五〇米 送信所ノ主洞窟東方一〇〇米 何レノ奇襲的砲花爆發 于其ニ光壁上部 若磐厚五一一〇米 通風採光良好 空中 陣柱三米 地表 含有 完全 撤收

六 陣地區隊暗電務五號

三日使用開始ノ電三三軍 非常時 計算表ヲ 族 使用 至急指示アリ

氣象

九 雲三點 視晴ニ於テ 海岸ノ 狀況方 如シ

人員異動

風速 七米—九米 波浪 五米 視界 一五呎  
可奉 隊員三名 入陣一名 入量一名